

平成 28 年 9 月度：「ゴミ焼却量」「プラ混入率」「CO2 排出量」

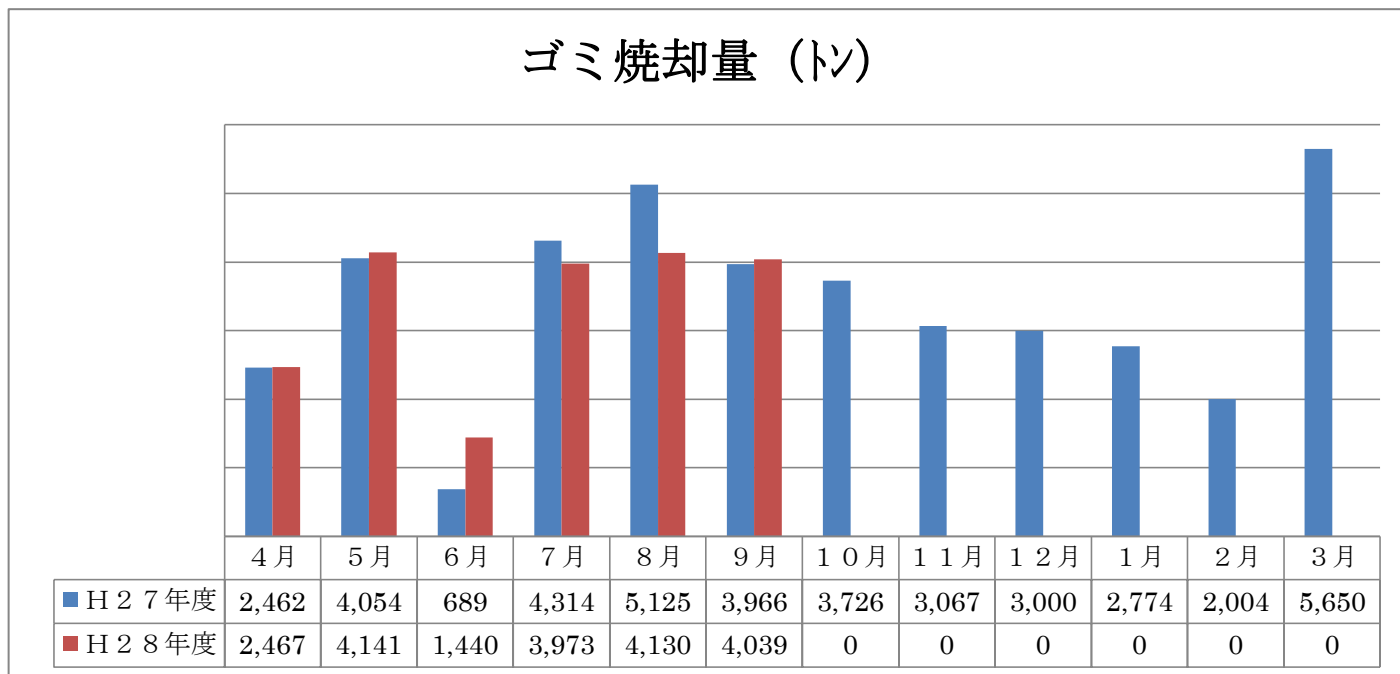
2016-11-15

温暖化防止ながれやま

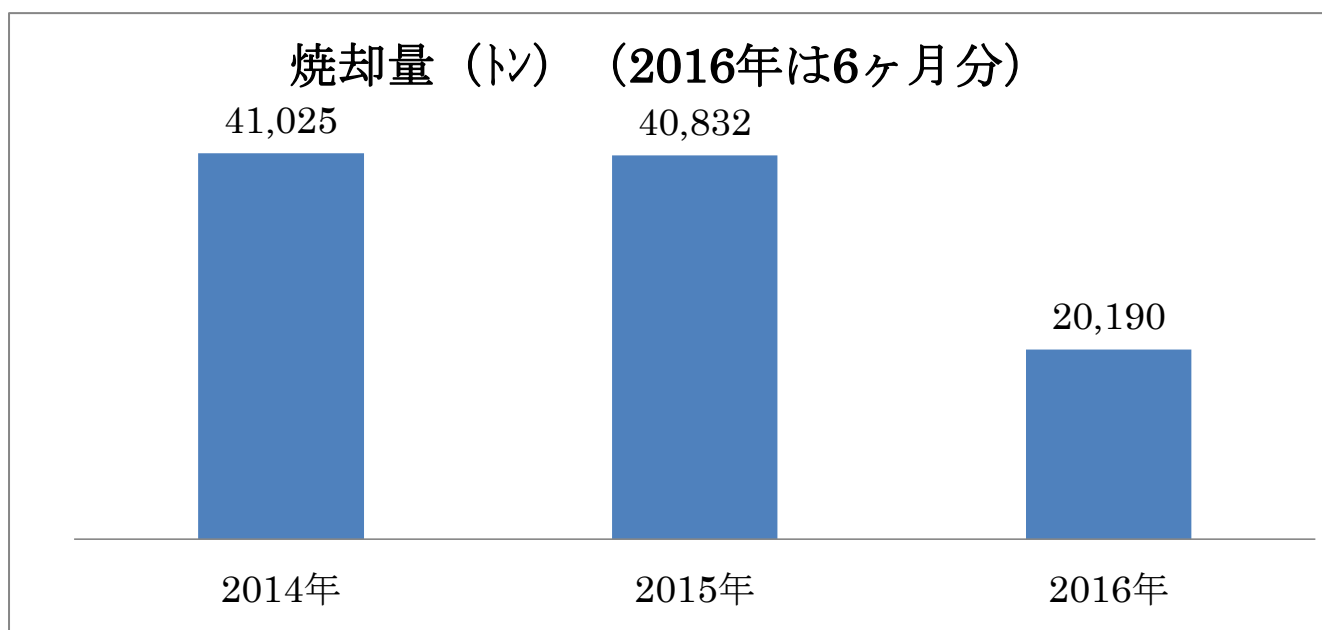
可燃ごみ減量PJ

春田育男

1、ゴミ焼却量



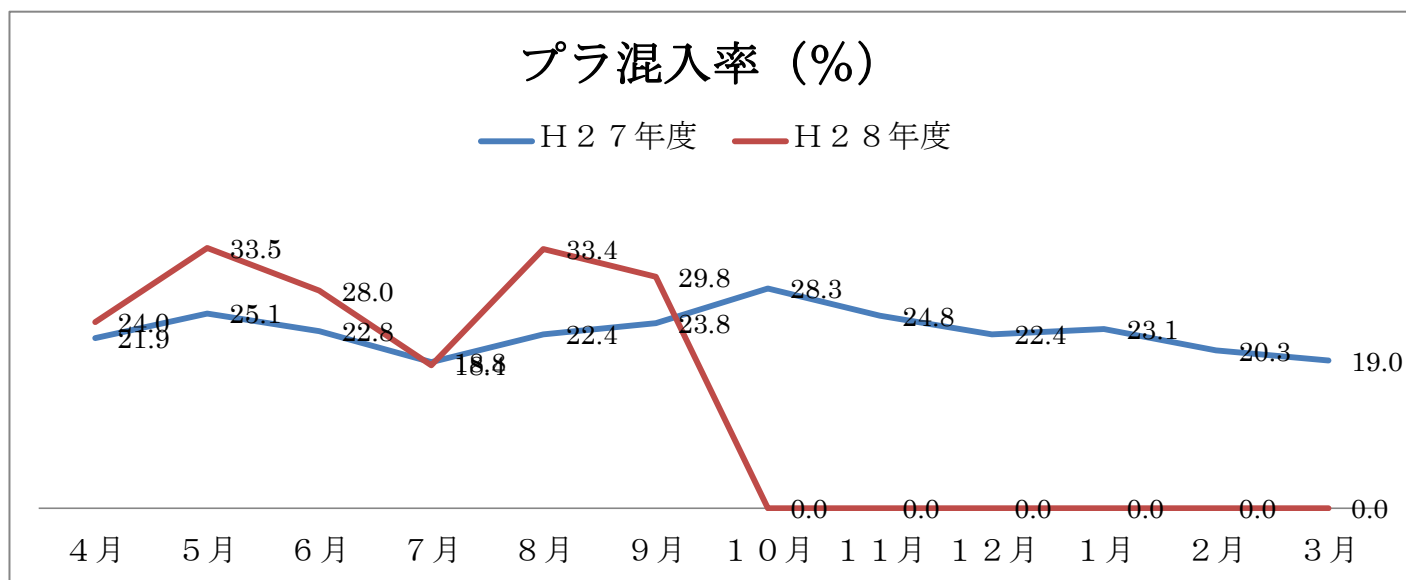
* 7月、8月のゴミ焼却量は前年に対して減量したが、9月は前年並みであった。



* 6か月間の累計は、前年の約 50%となった。今後の焼却量を注視したい。

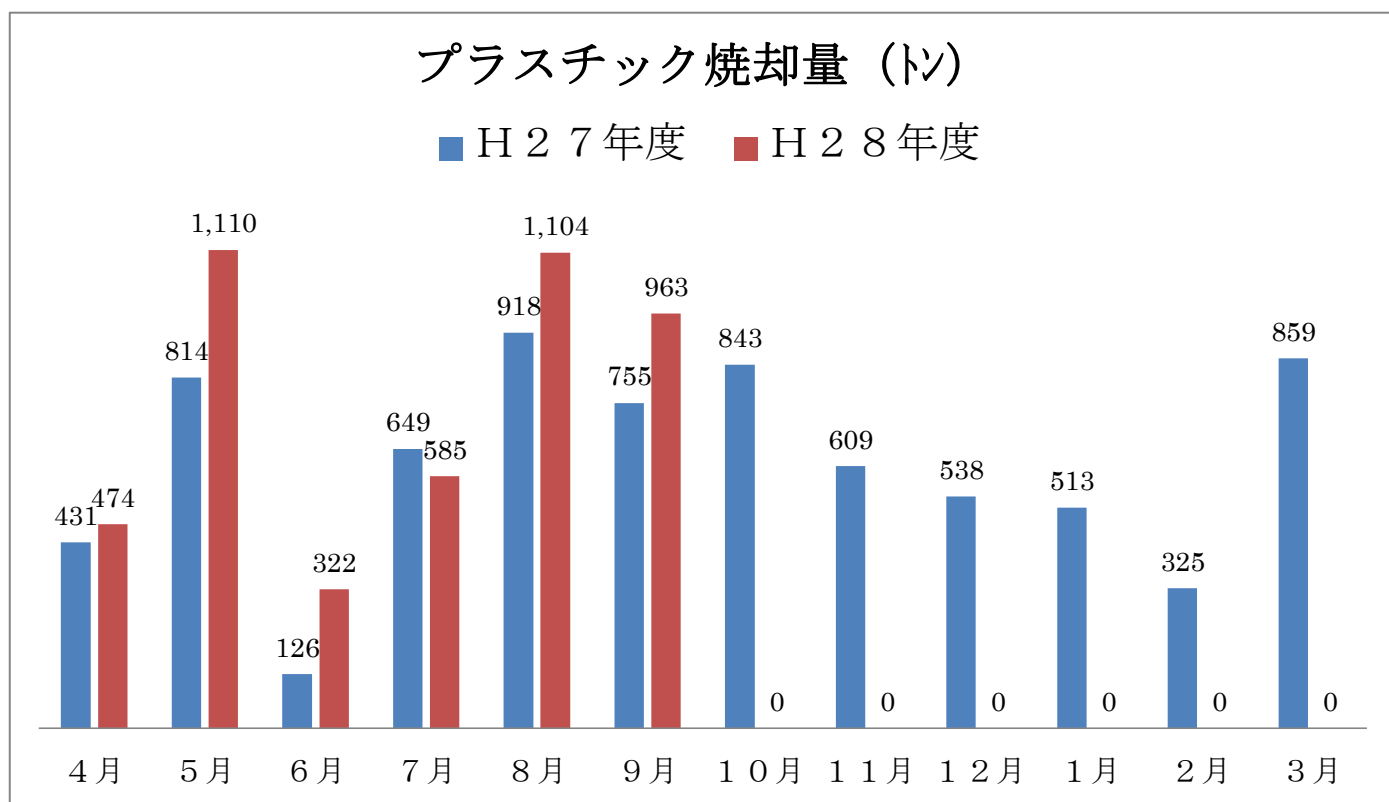
* 3月分のピークカット策を検討する必要がある。

2、プラ混入率



*前月 (33.4%) に対し9月 (29.8%) は減少しているが、前年 (23.8%) より多い。
 プラ混入率は20%を目標としたい。(注：10月以降は未定)

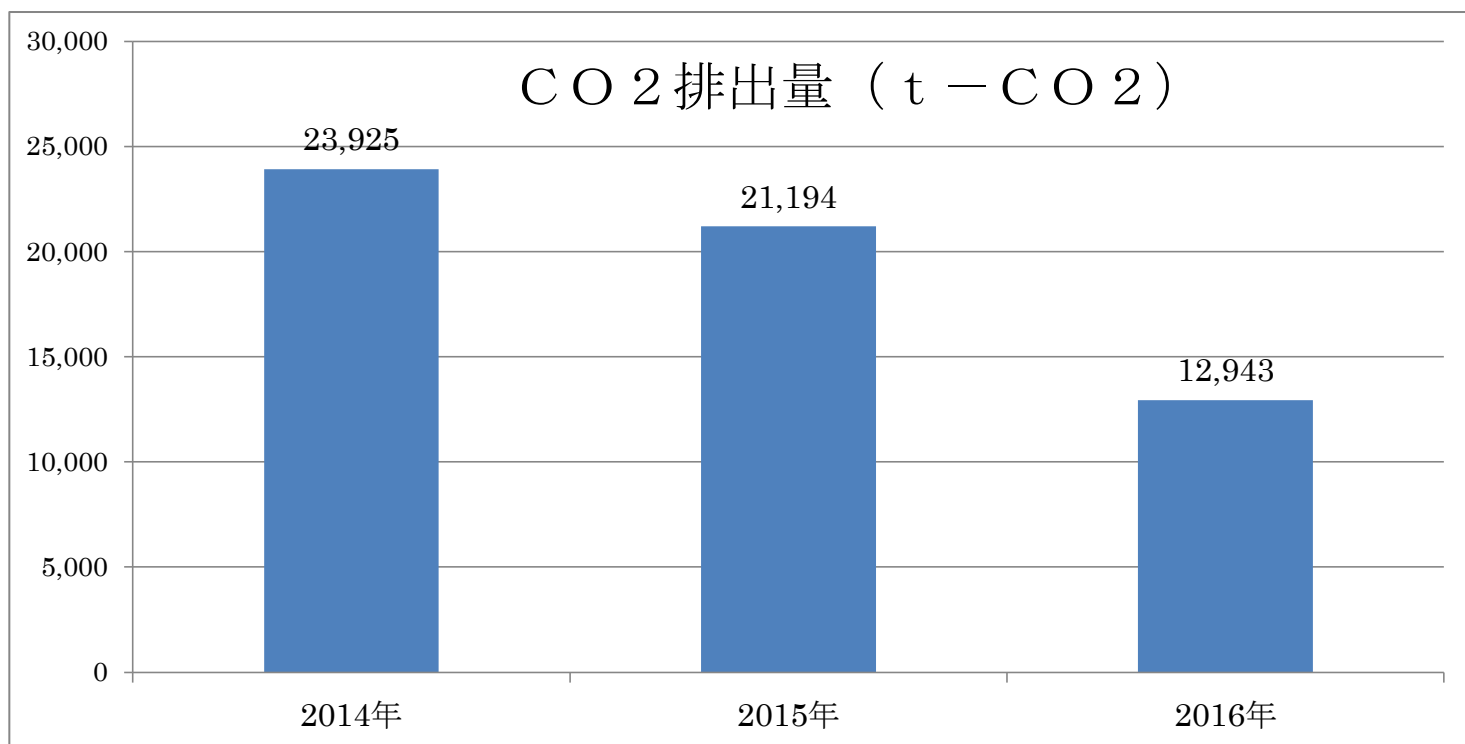
3、プラスチック焼却量



$$\text{プラスチック焼却量} = \text{ゴミ焼却量} \times \text{プラ混入率} \times \text{プラ水分含有率 (80\%)}$$

*プラスチックの焼却量が増加傾向にある。(プラ混入率の増加による)

4、CO₂排出量（t-CO₂）



- *2016年は、4月～9月のCO₂排出量の累計値である。
- *6ヶ月で、昨年の61%となった。このまま推移すると昨年より増加する。
- *プラ混入率を低減するか、更なるゴミ焼却量を減量する必要がある。

（注）流山市クリーンセンター全体からのCO₂排出量は、
上記数量に下記を加えた値となる。

- ・購入電力量に伴うCO₂排出量
- ・燃料（灯油、LPG、軽油など）使用に伴うCO₂排出量